

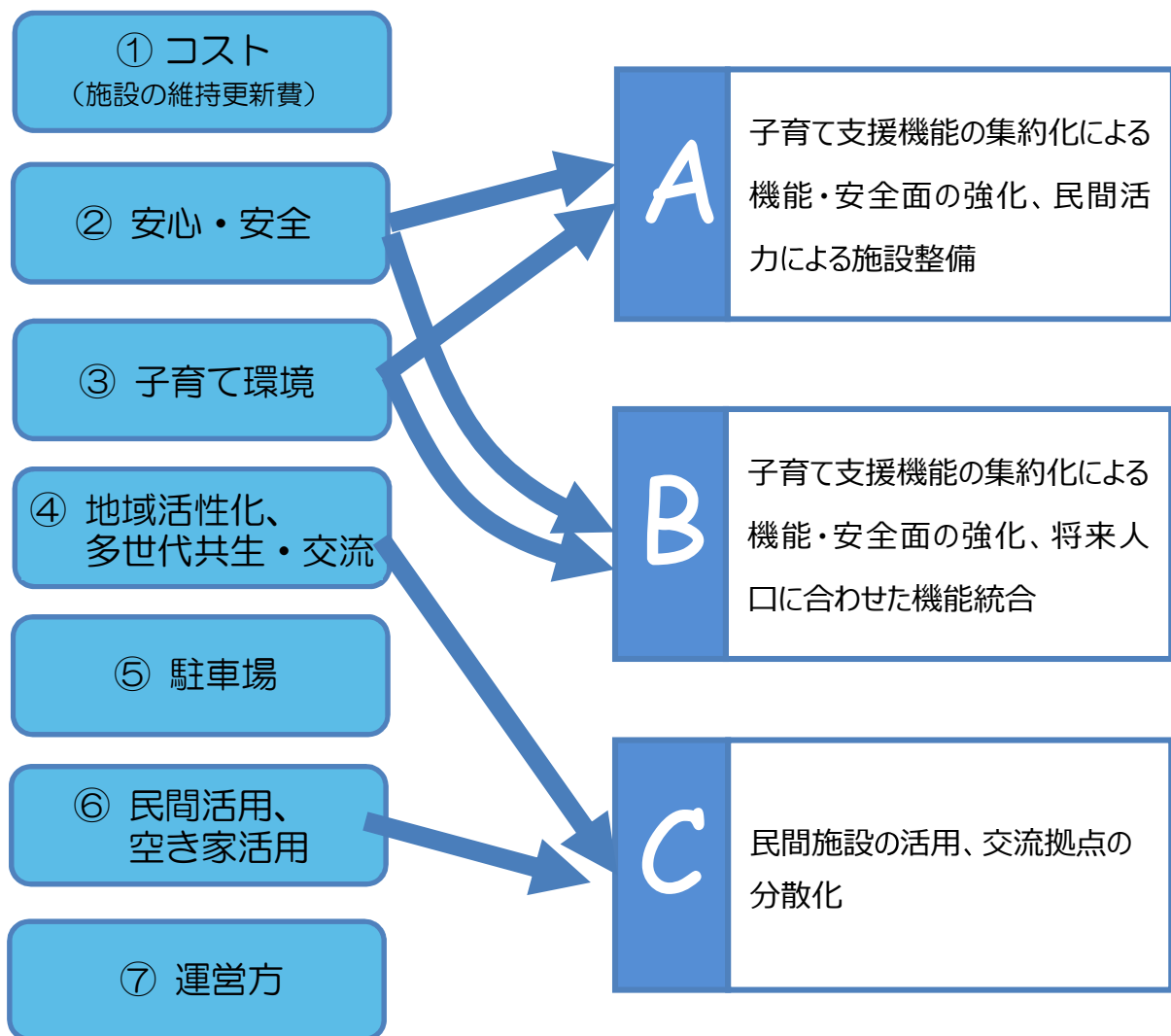
■ 対策案作成の考え方

これまでの議論をふまえて、課題解決の狙いをもとに対策案（WS案）を作成しました。

A・B案は、「②安心・安全の確保」、「③子育て環境の充実」に力点を置いた案としました。

C案は、「④地域活性化、多世代共生・交流」、「⑥民間活用、空き家活用」に力点を置いた案としました。

なお、B案では、前回WSでいただいた意見をもとに、長期的な視点を取り入れ、将来の児童・生徒数の減少を想定した学校の統合を盛り込みました。



■ 実行計画に基づいて再編を進める上で、配慮すべき事項

- 余裕教室、空き家、自治会館の活用
（活用例）地域の茶の間・子どもの居場所など
- 空き家を自治会館として活用
- 駐車場の確保
- 健康センターの市民利用の検討
- 子どもの視点を加えた検討